

請願の採択を求める討論 岡田ゆき子議員 (7月4日本会議)

**デイサービス型地域活動支援事業に関する平成30年1月10日付健康福祉局障害福祉部障害者支援課長名通知を撤回し、これまで通りの制度運用及び支給決定要件の継続を**

6月議会が開会される前に、常任委員会で行われた請願審査で「不採択」となった請願について、本会議での採決が行われました。

岡田ゆき子議員の討論を紹介します。

**障害のある方が、作業所などでの活動後、帰宅するまでの生活の場を保障する事業**

「障害者 デイサービス型 地域活動支援事業の支給決定要件の変更通知の、撤回を求める請願」について採択を求め討論します。

**帰宅までの生活の場の保障を制限**

デイサービス型地域活動支援事業とは、障害のある方が、作業所などの日中活動後の、帰宅するまでの生活の場を保障する、名古屋市独自の事業です。ところが、名古屋市は、今年1月に突如、日中活動と同一日に地域活動支援事業を利用する場合は、「介護者が不在等」を要件とする通知を出しました。

**撤回通知でも要件変えないことに不安**

障害者や家族から「これまで通り利用ができなくなる」とのつよい危機感が示されました。請願提出後、名古屋市は、3月下旬に事実上これまでと同様の運用を可能とする再通知を出しました。

しかし、「介護者が不在等」とした要件は撤回されず、いまだに不安が解消されていません。介護者の多くは、高齢です。子どもの介護に対し不安を持ち続けておられます。成人した障害者には、介護者がいるかないかで、事業の利用が制限されるべきではありません。

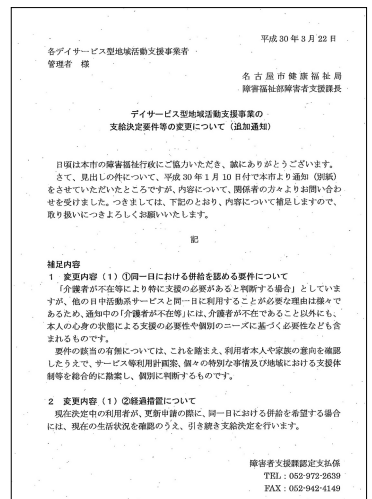


**障害者の暮らしを支えてきた事業を守れ**

折しも、名古屋市は障害者差別解消条例を制定しようとしています。名古屋の優れた独自事業として、障害者の暮らしを支えてきた事業を心配なく使うことができるよう、きっぱりと介護者要件を撤回すべきです。

本請願の採択を求め討論を終わります。

1月10日の通知に対する再通知 (3月22日)



2018年6月定例会での意見書に対する各会派の態度 (2018年6月27日 議運理事会)

件名	提出	結果
幼児教育・保育の無償化に関する意見書(案)	自民	○
種子の安定供給・品質確保に関する意見書(案)		○
地方財政の充実・強化を求める意見書(案)	民主	○
旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書(案)	公明	*○
日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書(案)		×
骨髄移植手術等の医療行為により抗体が失われた場合のワクチンの再接種制度の実施を求める意見書(案)		○
年金の支給業務に関する意見書(案)	共産	×
旧優生保護法下の優生手術被害者に対する補償及び救済等の実施を求める意見書(案)		*○
財務省の公文書改ざんなど一連の行為についての真相究明等を求める意見書(案)		×
日本年金機構の個人情報及び年金記録の適切な管理を求める意見書(案)	減税	×

\* **ゴチック青字**は可決された意見書。全会一致でない本会議に提案されません。  
\* 公明と共産の類似した内容の意見書は一本化の調整して可決。  
\* 公明と共産、減税の類似していても内容が大きく異なる3案は、話し合いでもまとまらず、いずれも否決扱い。

6月議会に提案された主な議案に対する態度 (2018年7月4日本会議)

議案名	各会派の態度					結果
	共	自	民	公	減	
2018年度名古屋市一般会計補正予算(第1号)(アジア大会招致金、就学援助の小学校入学準備金支給の前倒し)	○	○	○	○	○	可決
名古屋市の市税条例等の一部改正(給与所得控除と公的年金等控除が10万円引き下げられたので、10万円の所得増とみなされないよう非課税限度額を10万円引き上げる等)	○	○	○	○	○	可決
名古屋計画提案に係る規模を定める条例の制定(都心部開発の規制面積を0.5haから0.3ha~0.2haに緩和)	●	○	○	○	○	可決
契約の締結(まだ文化庁の認可もないままに名古屋城天守閣整備事業の木材2323本の調達に94億円)	●	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定(高校生などの利用が多い近鉄伏屋駅の駐輪場を有料化し指定管理に。10年間)	●	○	○	○	○	可決
財産の処分(武豊野外活動センター跡地20万㎡のうちの一部6万㎡を武豊北インター用地に3億円で売却)	○	○	○	○	○	可決
2018年度名古屋市一般会計補正予算(第2号)(民間のブロック塀の撤去助成。当初60件分を300件に増加。主要4紙への新聞広告400万円や広報30万円など2740万円)	○	○	○	○	○	可決

○=賛成 ●=反対 共:日本共産党 自:自民党 民:名古屋民主 公:公明党 減:減税日本ナゴヤ契約の締結議案の自民(\*○)は、2名が反対しました。